

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年6月21日
市町村	釧路市
概要	<p>市役所のモリタを名乗る男性職員から、「水色の封筒で医療費控除の申請書を昨年11月に送っていて、2月で締め切ったが、申請書が届いていないのでどうなったか？」との電話があった。</p> <p>心当たりがなかったが、申請したら医療費が戻ってくると思い、手続きについて聞いたところ、口座はどこを利用しているかと聞かれたため、郵便局にあると答えたところ、銀行のほうが良かったと言われた。</p> <p>モリタは郵便局には私が問い合わせますと言っていたが、その後数日経っても連絡が来なかったため、確認のため市役所に電話をした。</p>
対応	<p>モリタという職員は担当にはいないこと、色つきの封筒で申請書等を送ったこともない旨を伝えた。</p> <p>また、被保険者は既に高額療養費の口座登録は済ませており、今後も変更がなければ引き続き登録口座に振り込むことを伝え、特殊詐欺の可能性があるので、警察への相談を促した。</p>

②

発生日	平成28年6月27日
市町村	江別市
概要	<p>6月27日12時頃、市内在住の被保険者宅に市保険年金課ゴトウカズオと名乗る者から、「後期高齢者医療高額療養費の登録のため、口座番号を教えてください。通帳とカードを持って窓口に来てほしい。」と電話があった。</p> <p>被保険者は既に口座を登録しており、おかしいと思ったので、どこの窓口かと追及し、「市役所なら他の担当者もいるはずだから電話を代わってほしい。」と言うと電話を切られた。</p> <p>不審に思い、市役所と警察に連絡しようと思い、先に市役所に電話したとのこと。</p>
対応	<p>江別市役所に保険年金課という課は存在せず、後期高齢者医療は医療助成課が担当し、ゴトウカズオという職員がいないことを伝え、詐欺の可能性が高く、今後同様の電話があるかもしれないので注意するよう促した。</p>

③

発 生 日	平成28年6月29日
市 町 村	釧路市
概 要	<p>市役所のコバヤシを名乗る男性職員から、「医療費控除の申請書を昨年11月に送っていて、もう締め切ったが、申請書が届いていないのでどうなったか？」との電話があった。</p> <p>さらに「医療費の払戻が約40,000円分あり、手続きすれば払戻するので口座はどこを利用しているか教えてほしい。」と言われたため、郵便局にあると答えたところ、銀行じゃないとダメと言われ、銀行名を伝えるとそちらの銀行の者から電話が行くと言われた。</p> <p>その後連絡がなく、市役所からの電話が非通知だったことから不審に思い、市役所に確認の電話をした。</p>
対 応	<p>コバヤシという職員は担当にはいないこと、市役所から非通知で電話することはないことを伝えた。</p> <p>また、被保険者は既に高額療養費の口座登録は済ませており、今後も変更がなければ引き続き登録口座に振り込むことを伝え、特殊詐欺の可能性があるので、警察への相談を促した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022

mail：soumu@iryokouiki-hokkaido.jp